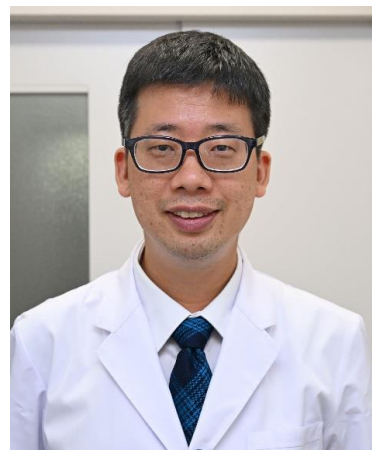


〔奨励賞 学術文化部門〕

1. 氏名 きくち・よしかず
菊池 良和 氏
2. 年齢 47歳
3. 肩書 九州大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科助教
4. 住所 福岡市

※年齢は2025年11月3日時点



【受賞理由】

自身の吃音が周囲に理解されずに苦労した経験から医師を志し、吃音症の治療や研究に取り組むとともに、吃音に対する正しい知識を広める啓発活動を続けてきた。科学的根拠に基づく吃音症の原因追及を進め、国内の吃音症治療分野のリーダー的存在と評される。吃音がある中高生を対象に、周囲の無理解が要因となって不登校になるケースが多いことを明らかにした2023年の論文は、米国の学術出版社から閲覧回数が多い論文に認定され、国際的評価を受けた。

また、多数の著書や動画配信等を活用した幅広い発信は国内外の多くの当事者や家族を励ますとともに、実用的な情報提供によって着実に理解者の数を増やしてきた。保健師や保育士、小中高校・大学の教員、言語聴覚士、医師向けの講演も継続的に行っており、多様性を支える社会の形成に尽力している。

【主な経歴】

2005年 九州大学医学部卒業
2009年 第39回日本臨床神経生理学会学術大会：優秀演題賞
2010年 IFCN fellowship award (29th International Congress of Clinical Neurophysiology)
2011年 SfN special travel award (Society for Neuroscience 2011)
2012年 九州大学大学院医学研究院 臨床神経生理学 博士課程修了
2015年 最優秀論文賞（耳鼻と臨床）
2016年 九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科助教 現在に至る

主な役職として、日本吃音・流暢性障害学会事務局長

著書に「ボクは吃音ドクターです」（毎日新聞社）、「吃音のリスクマネジメント」（学苑社）、「子どもの吃音ママ応援BOOK」（学苑社）、「吃音ドクターが教える人と話すのが楽しくなる本」（KADOKAWA）、「吃音の世界」（光文社新書）、「吃音の合理的配慮」（学苑社）、「保護者からの質問に自信を持って答える！吃音Q&A」（日本医事新報社）、「もう迷わない！ことばの教室の吃音指導」（学苑社）、「吃音ドクターが教える『なおしたい』吃音との向き合い方」（学苑社）